

2019年12月16日

各位

会社名 セルソース株式会社
代表者名 代表取締役社長 裙本 理人
(コード番号:4880 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営管理本部長 雨宮 猛
(TEL.03-6455-5308)

セルソース特許取得の「PFC-FD」をひざ治療に用いた 陸上・秋本選手がアジアマスターズ陸上にて金メダルを獲得

再生医療関連事業を行うセルソース株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO：裙本 理人、以下「当社」)は、当社が受託製造を行う「PFC-FD」を用いた半月板損傷の治療*が提携医療機関さまにおいて実施され、治療を受けた秋本 真吾選手(元陸上競技選手、専門・400m ハードル)が第21回アジアマスターズ陸上競技選手権で2つの金メダルを獲得されましたことをお知らせいたします。

当社は、再生医療に用いられる脂肪由来幹細胞の加工受託事業を行っています。また、医療機関さまよりお預かりした患者さま自身の血液から多血小板血漿(PRP)を作製し、さらに成長因子を濃縮して成分を高めた「PFC-FD」に加工する「血液由来加工受託サービス」も展開しています。主に整形外科において変形性膝関節症の治療に用いられていますが、この度は、当社の提携医療機関であるまつだ整形外科クリニック(埼玉県熊谷市)さまにおいて秋本選手の半月板損傷の治療に用いられました。なお、「PFC-FD」の調製方法は当社にて特許を取得しています。(特許第6391872号)

秋本選手は本年3月より「PFC-FD」を用いた治療を開始し、3か月後の6月より本格トレーニングに復帰されました。そして12月2日よりマレーシアにて行われた第21回アジアマスターズ陸上競技選手権において、男子100m(M35)で10秒97を記録し金メダルを獲得されました。あわせて、男子4×100mリレー(M35)においても第2走者として参加し、金メダルを獲得されています。

自己の血液を用いたスポーツ外傷の治療は、近年非常に注目されている療法の1つです。当社は、半月板損傷や靭帯損傷に代表されるスポーツ外傷の治療も事業対象の領域としており、今後も事業の推進を通じてアスリートの競技活動を積極的に支援してまいります。

※ 主に疼痛軽減効果を期待する治療を指します。

以上

【秋本 真吾選手】

2012年まで400mハードルの陸上選手として活躍。オリンピック強化指定選手にも選出。当時、特殊種目200mハードルではアジア最高記録、日本最高記録を樹立した。2016年全日本マスターズ陸上競技選手権において100m優勝。

2013年からスプリントコーチとしてプロ野球選手、Jリーグクラブ所属選手、なでしこリーグ所属選手を始め多くのプロスポーツ選手に走り方の指導を展開。また、0.01 SPRINT PROJECTのコーチを務めている。

全国各地で年間1万人以上の子どもたちに小学生向けのかけっこ教室を実施しているほか、地元・福島県大熊町への被災地支援も行っている。

- 公式ウェブサイト : <http://www.akimoto405.jp/>
- 公式ブログ : https://lineblog.me/shingo_akimoto/
- 0.01 ウェブサイト : <http://001sprint.com/>

【セルソース株式会社】

再生医療の産業化推進を目的とし、再生医療を提供する医療機関さまへの法規対応サポートと、脂肪由来幹細胞等の加工受託を行う再生医療関連事業を展開しています。再生医療等安全性確保法にもとづく特定細胞加工物製造許可施設（施設番号：FA3160006）にて約8,300件(2019年10月末時点)もの細胞等加工を受託しており、豊富な実績をもとに医療機関さまに安心してご利用いただけるサービスの提供と、研究・技術開発に努めています。

- 本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 1-19-5 渋谷美竹ビル 2F
- 代表者 : 代表取締役社長 CEO 裙本 理人 (つまもと まさと)
- 上場市場 : 東京証券取引所マザーズ (証券コード 4880)
- 設立 : 2015年11月30日
- ホームページ : <https://www.cellsource.co.jp>